

長野県感染症情報（2024年（令和6年）第45週） （2024年11月4日～2024年11月10日）

2024年（令和6年）11月13日
（問合せ先）
長野県健康福祉部感染症対策課 渡辺（恵）、二本松
026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線4142
026-235-7334(FAX)
Email kansen@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

潜在性結核感染症1例、腸管出血性大腸菌感染症2例、レジオネラ症1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、梅毒1例、播種性クリプトコックス症1例、百日咳1例の届出がありました。

●定点把握感染症

手足口病は4週続けて減少し、定点あたり8.09人でした。飛沫感染・接触感染・経口感染により感染しますので、トイレの後やおむつ交換の後、食事の前には石けん・流水による手洗いを励行し、タオルの共有を避ける、症状がある場合の咳エチケットなど、感染予防に努めましょう。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は先週から微増して、定点あたり2.65人でした。

マイコプラズマ肺炎は先週から減少して、定点あたり1.17人でした。発熱と長引く咳が主な症状で、患者の咳やくしゃみによる飛沫感染や接触感染により感染します。小児を中心に秋から冬にかけて流行することが多いので、石けん・流水による手洗い、症状がある場合の咳エチケット、タオルの共有を避けるなど、感染予防に努めましょう。

インフルエンザは先週から増加して、定点あたり0.97人でした。今後、患者の増加が予想されますので、手洗いやマスクの着用を含む咳エチケットなど、基本的な感染予防を心がけましょう。

○第46週は、11月20日（水）発行予定です。

○マイコプラズマ肺炎（厚生労働省ホームページ）

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekakaku-kansenshou19/mycoplasma.html>

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	潜在性結核感染症1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2例
四類感染症	レジオネラ症1例
五類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、梅毒1例、播種性クリプトコックス症1例、百日咳1例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 手足口病	8.09	9.21	9.98
2 新型コロナウイルス感染症	2.65	2.58	3.07
3 感染性胃腸炎	1.65	1.52	1.66
4 マイコプラズマ肺炎	1.17	2.08	1.67
5 インフルエンザ	0.97	0.74	0.32





